



ネットヨタ三重&リーガ編集室 presents

部活応援隊が行く!!

赤目ファイターズ
スポーツ少年団
(女子)編

赤目ファイターズ スポーツ少年団(女子)

チームのみんなでボールを拾ってつなぐバレー

錦生赤目小学校を拠点に活動するバレーボールの少年団・赤目ファイターズ。平成5年に立ち上がったチームで、地域で30年以上長く活動を続けています。1年生から6年生まで11人が在籍し、元氣いっぱいボールを追いかけています。

Q1 スポーツ少年団の魅力は？

A1 (大花さん)体を動かすことが楽しいですが、一番は仲間と一緒にがんばる時間が何よりも楽しいです。



キャプテン
大花 彩心さん
(おはな あき)

Q2 キャプテンとして心がけていることは？

A2 (大花さん)時間を守ることで、怪我や病気に気をつけることです。

Q3 現在の目標は？

A3 (大花さん)どんな大会でもミスしない、声を掛け合う、一点でも多く点を取る、常に前を向くことに注意してがんばります。



Q4 チームの強み、特徴は？

A4 (大花さん)みんなの仲がいいチームです。試合中に大きな声を掛け合って励まし合えるところが強みです。

(山口監督)歴代でも小柄な団員が多いチームですが、ボールを落とさないように、つなぐバレーを心がけ、頑張ってくれてはいます。武器としてはサーブの強い子がいいます。

二次元コードを読み取ると赤目ファイターズスポーツ少年団(女子)のコメントが見られます。



Q5 今のチームの課題は？

A5 (大花さん)ミスをしても気持ち切り替えて、勝つても負けても悔いのない試合をすることです。



監督 山口 敦司さん

Q6 どんなチームにしていきたいですか？

A6 (大花さん)みんなが励ましあい助け合って、元気いっぱい、はつらつとしたチームにしていきたいです。



Q7 どんなことを意識して練習していますか？

A7 (山口監督)健全育成の観点から、小学生のうちに体力作りを中心にしてトレーニングに時間をかけてやっています。約1時間は体の準備運動に費やします。今の子どもたちはジャンプやスキップができなかったり、まっすぐ走れない子もいます。体のバランス能力やボールの空間意識を高めて、体力をつけてもらっています。

Q8 活動を通して取り組んでいきたいことは？

A8 (山口監督)一個のボールで競い合うバレーボール。パス一つとっても、相手のことを考えてプレーしないといけません。バレーボールを通して相手を思いやり、助け合う心を育みたいと考えています。



男子チームもあります！

取材協力ありがとうございました！



左から ネットヨタ名張店/奥月主任、山口監督、柿本コーチ

ネットヨタ三重はスポーツ・文化活動で頑張る団体さんの広報活動を応援します！